

北海道野鳥愛護会

宮島沼宿泊探鳥会のお知らせ（会員限定）

～宮島沼でマガンの増入りと増立ちを観察する一泊二日の旅～



北海道野鳥愛護会では2026年9月26日（土）～27日（日）、宮島沼宿泊探鳥会を計画いたしました。

ご存じのように、美唄市の宮島沼には春と秋にマガンやヒシクイの群れが、渡りの途中に立ち寄ります。その数は最大で数万羽になることもあります。

一日目、秋の夕暮れ時、宮島沼に戻ってくるマガンの群れをじっくりと観察します。翌27日は夜明けとともに一斉に増（ねぐら）立ちするマガンの大群を観察します。朝食後、午前中は、毎年行なわれている宮島沼探鳥会に参加し、ガン類のほか水鳥類、猛禽類なども観察します。

夕方や早朝など、交通アクセスを心配することなくこの時期のマガンの大群の観察を存分に堪能することが出来ます。宿泊ホテルは、宮島沼に近くアクセスの便利な「月形温泉ゆりかご」です。

一日目、札幌駅北口から宮島沼へ向かう途中「いしかり調整池」へも立ち寄ります。この場所は9月から10月にかけてシギ・チドリやそのほかの水鳥が立ち寄る場所として有名ですが、9月下旬は渡りの後半に飛来するツルシギやハマシギなど、この時期ならではの出会いも期待できます。去年はヒシクイ、コハクチョウとともに、カリガネ12羽が飛来した時期でした。

この時期、大迫力のマガンの増（ねぐら）入りと増（ねぐら）立ちの場面を存分にお楽しみください。以下の要領で計画しておりますのでご検討ください。

期 日 2026年9月26日（土）～27日（日）

集合場所 札幌駅北口 東コンコース（四季彩館前）

集合時刻 9月26日（土） 12時（正午です）

行 程 等 1日目（9/26）：札幌駅北口発 ⇒ いしかり調整池で探鳥 ⇒ 宮島沼周辺でマガンの増入りを探鳥 ⇒ ホテル：「月形温泉ゆりかご」（夕食・泊）

2日目（9/27）：ホテル ⇒ （早朝5：00）宮島沼・増立ちのマガンを観察 ⇒ ホテル（朝食）⇒ 宮島沼探鳥会 ⇒ 当別道の駅（昼食は各自で購入）⇒ 札幌駅北口着

